

はくぶつかんネット

第34号

~ GINOWAN MUSEUM ~

2008年

平成20年度 展示会のご案内

5 ~ 8号

第8回 新収蔵品展

平成19年度 受入れ資料

入場無料！！

開催期間: 2008(平成20)年6月8日(日)~7月6日(日)

毎週火曜日(7月1日の市民の日は除く)・慰靈の日(6月23日)は休館となります。

入館時間: 午前9時~午後4時30分

午後4時30分までに入館しますと、午後5時まで見学が可能です。

開催場所: 宜野湾市立博物館 企画展示室

★★ ★★★★ ★★★★★ ★★★★★ ★★

宜野湾市立博物館では、平成20年度に入って第1回目の企画展として「第8回 新収蔵品展(平成19年度 受入れ資料)」を、上記のとおり開催致します。

「新収蔵品展」とは、博物館が市内外の方々から1年間で寄贈・収集・購入などによって受け入れた資料を一堂に展示し、今後の博物館活動の充実を目指して毎年開催されている企画展です。今回の展示会では、博物館が平成19年度(平成19年4月1日~平成20年3月31日までの期間)に市内外の方々から寄贈・収集・購入した新収蔵資料195点を、寄贈者のエピソードや簡単な解説などを加えながら紹介します。

今回も、様々な資料が収蔵されており、琉球政府時代の収入印紙をはじめ、昭和の中頃まで使用されていた生活用品や、着物をワンピースや上着に作り替えた洋服など、めまぐるしい時代の流れの中、当時の人たちが様々な工夫を凝らして過ごしてきた様子が伺えるような資料が集まりました。

今回の展示会では、その当時にそれらの資料を使ったり、使っているのを見た事のある方は懐かしさを覚え、初めて見る方には驚きや新たな発見があつたりと、何らかの思いが走る内容となっています。また、これらの資料は、残念ながら常設展示室では見る事が出来ません。この機会に、ぜひご覧になって下さい！

-モノの大切さが薄れてきている現代へ、疑問を投げかける資料達にぜひ会ってみませんか？-

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

なお、同会場にて、慰靈の日特別展「宜野湾市民の沖縄戦 4 歴史の証言 - 戦のなかの子ども達 -」を同期間開催致しますので、あわせて御観覧下さい。

発行: 宜野湾市立博物館
TEL 098-870-9317
FAX 098-870-9316
宜野湾市ホームページ
HP <http://www.city.ginowan.okinawa.jp/>
宜野湾市教育委員会
HP <http://www.ginowan-okn.ed.jp/index.html>



博物館イメージキャラクター
天女ちゃん

わらば～体験じゅく報告＆募集！！！

平成19年6月からはじまった「第8期わらば～体験じゅく」も、今年の2月で無事全日程を終了しました。「第8期わらば～体験じゅく」最後の体験は、「沖縄そば作り」を行いました。そば粉を使わない沖縄独特のそばを、粉まみれになりながら生地から作っていました。子ども達と同じように、個性的な麺をみんなで美味しくいただきました！！沖縄そば作りが終わると、続けて閉講式を行いました。一人ひとり修了証書が授与され、皆出席の子には「わらば～KING・QUEEN」の称号と賞状が授与されました。全8回(台風で1回休講)の体験お疲れ様でした。様々な体験を通して宜野湾の歴史や文化、自然に興味を少しでももってくればと思います。

さて、今年度も「第9期わらば～体験じゅく」を開催いたします。それに伴い新メンバ～を募集します！！



第9期わらば～体験じゅく 募集！

体験する期間: 2008年6月～2009年2月まで (毎月1回第3土曜日)

内容や天候によって日にちが変わることがあります。

対象: 宜野湾市に住んでいる小学校5・6年生。

(宜野湾市以外の子も定員に満たない場合は参加可)

定員: 30名 (応募者多数の場合は抽選になります。)

参加費: 受講料無料(保険料[全9回分・約800～1200円]と、たまに材料費有)

申込方法: 申込用紙に必要事項を記入し、本人が博物館まで提出。

受付期間: 5月1日(金)～5月26日(月)まで。午前9時～午後5時に受付して下さい。

「第7回 新収蔵品展」・「宜野湾市の字展～入門編～」報告

平成20年1月20日(日)～2月18日(月)まで、平成18年度中(平成18年4月1日～平成19年3月31日まで)に市内外の方々から寄贈して頂いた資料や、当館で収集・購入した資料を、寄贈者のエピソードや簡単な解説文を加え、「第7回 新収蔵品展」を行いました。今回は、寄贈者別の展示を試みてみましたが、寄贈者やその親族の方等から大変好評となっていました。

また、平成19年度最後の事業として、平成20年3月23日(日)～4月14日(月)まで、「宜野湾市の字展～入門編～」を行いました。毎年度1～2の字を対象に各字の歴史等を紹介する展示会に入る前の「入門編」として、宜野湾市そのものの概要や変遷等を紹介し、次回に繋げる展示会として開催したものです。今後も様々な字を対象に展示会を行っていきますので、ご期待下さい



展示会場の様子

「第7回 新収蔵品展」

「宜野湾市の字展
～入門編～」



『わらばー博物館教室』を開催します！

児童・生徒の夏休み期間中に、延べ三回の夏休みの学習支援教室を開催します！

[詳しい実施内容は、7月初旬にホームページなどでお知らせします。]

第一回:テーマ探し！ 【7月27日(日) 予定】

・自由研究のテーマが決まらない？ 調べ方…が分からない？

博物館で、自然と文化を生かしたテーマ作り、調べ方を紹介します。

第二回:もの作り！ 【8月3日(日) 予定】

・頼りにしていたお父さん・お母さんが忙しくて、作り方…が分からない！

博物館で、自然と文化を生かした昔なじみの道具作りを紹介します。

第三回:もの調べ！ 【8月17日(日) 予定】

・せっかく集めた「野草-貝殻-岩石…」の名前…が分からない？

博物館で、児童・生徒向けの本を準備し、先生方がお手伝いをします。



企画展『ご先祖様の生活の知恵』

数千年、数百年の時をこえて、私たちの“ご先祖さまの生活の知恵”を紹介します！

期 間：平成20年8月1日(金)～8月25日(月) 予定

場 所：市立博物館企画展示室 [詳しい展示内容は、7月初旬にお知らせします。]

* 昔、コンビニもなく、テレビゲームなどもない頃の“ご先祖様”は…！

数年前のギザギザ模様のある土の器、刃先の鋭い石の斧、七光りのする貝のサジ、蝶の形をした貝細工、松ヤニでできた接着剤(?)など。“ご先祖さまの生活の知恵”を見てみませんか！

数年前、数百年前の食べ物、暮らしの道具、仕事の道具、装い物・アクセサリー、神・仏へのお供え物、お遊び具、お金など。あなたと“ご先祖さまの生活の知恵”的ちがいを比べてみませんか！

* あなたの“ご先祖さま”を約2千年前にたどったときに、あなたの [約2千年前のご先祖さま]
“ご先祖さま”的人数は？ ご先祖さまの一世代を単純に“27年”として、 = 安座間原人 =
2の74乗(2,000年 ÷ 27年 / 世代) = 188 億 8946 京 5931 兆 4786 億 0170 万 9568 人。ホント？



企画展『デイリーオキナワンの里帰り』(仮)

展示写真に、“あなたの顔”、“思い出の場所”、“なつかしい風景”があるかも！

期 間：平成20年9月1日(月)～9月29日(月) 予定

場 所：市立博物館企画展示室 [詳しい展示内容は、8月初旬にお知らせします。]

終戦直後、1946(昭和21)年から1948(昭和23)年までの3年間、当時の宜野湾村(現市)普天間には、米軍関係の英字日刊紙「デイリーオキナワン」(以下、「DO紙」と略す)の事務所があり、そこで米軍向けの英字新聞が印刷されていました。これまでDO紙については、事務所が現在の普天間高校敷地内に所在したことは分かるものの、DO紙の収録記事等について、十分な詳細は明らかではありませんでした。ところが、本年、米国在住のDO紙の編集関係者から「琉球新報新聞博物館」に、多数の新聞の原紙と写真などが寄贈されました。

そこで、市教育委員会では、DO紙の事務所が宜野湾市内(現普天間高校の旧職員室?)にあったこと、DO紙の関連資料に本市に関わる写真(普天満宮の拝殿など)・絵画(故山田真山画伯の人物画など)・図面(現普天間高校一帯の見取図など)があること、同資料が本市の新たな戦後史を見出せる可能性があることなどを踏まえて、「琉球新報新聞博物館」の御好意により、「本企画展」を開催いたします。ご期待ください。

博物館協議会委員の紹介

市立博物館の目的は、私たち市民の祖先が育んできた、地域の歴史と文化を知る大切な市民共有の財産である“博物館資料(文化財)”の 収集・保管、 展示・公開、 調査・研究、 教育・普及に努めることです。その目的を果たすために、市立博物館には、学校教育および社会教育の関係者と学識経験者で構成される「博物館協議会」があります。協議会の主な役割は、博物館の一年間の事業計画などを話し合い、その取り組みに対して指導・助言を行うことです。

そこで、去る5月20日に開催された第二回教育委員会において、次の方々が「博物館協議会」の委員に決まりました。委員の皆さまには、平成20年6月1日から平成22年5月31日までの二年間に及んで、市立博物館の活動へのご指導とご助言をお願いいたします。

[学校教育関係者:敬称略(以下同)]

佐久川 紀成 : 市立嘉数小学校 校長 比嘉 正夫 : 市立真志喜中学校 校長

[社会教育関係者]

新垣 義夫 : 普天満宮 宮司 前田 美恵子 : 市婦人連合会 副会長

宮城 良雄 : 真志喜区自治会 会長

[学識経験者]

赤嶺 政信 : 琉球大学法文学部 教授(民俗学専門)

池田 榮史 : 琉球大学法文学部 教授(考古学専門)

大城 逸朗 : おきなわ石の会 会長(地質学専門)

恩河 尚 : 沖縄国際大学総合文化学部非常勤講師(歴史学専門)

宮城 邦治 : 沖縄国際大学総合文化学部教授(生物学専門)

また、来る5月31日付けで退任なされる前市立嘉数中学校校長の比嘉康雄委員、市立普天間中学校校長の平敷善盛委員、県立美咲養護学校教諭の嵩原建二委員、市子ども会育成者連絡協議会会长の仲田竜一委員、市婦人連合会会长の宮城勝子委員には、これまで市立博物館の仕事を暖かく見守って下されたことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。



夏休みの自由課題で、宜野湾市の歴史的景観・伝統芸能・行事・民話・伝説を描こう！！

宜野湾市立博物館では、毎年小学校3年生～中学生までを対象に夏休みの自由課題として、宜野湾市内にある文化財など名所を描いて提出してもらい、その作品を一同に展示する「宜野湾市の文化財・民俗・芸能図画作品展」を開催しています。普段触れることが少ない文化財に触れるチャンスです。ドンドン応募して下さい！！

対象 宜野湾市在住の小学校3～6年生・中学生。

画材 四切り画用紙のみ。クレヨン・水彩・アクリル仕上げ等自由。

出品 一人一品のみ。作品は後期の始業式に担任に提出して下さい。

開催期間 2008年10月4日(土)～10月20日(月)まで。

午前9時～午後5時まで(入館は午後4時30分まで)

表彰式 2008年10月4日(土) 午後3時～

小学校中学年(3・4年)の部、小学校高学年(5・6年)の部、中学生の部の部門ごとに選出した、教育長賞(各1名) 金賞(各2名) 銀賞(各5名) 銅賞(各10名)を表彰いたします。

新職員挨拶



市民のみなさん、本年4月1日付けにて博物館長を兼務することとなりました文化課長の和田敬悟です。どうぞよろしくお願ひ致します。

市教育委員会では、教育行政のさらなる充実を目指し、合わせて平成22年度に本県で開催される「全国高等学校総合体育大会」の円滑、かつ、適正な運営を図るため、組織・機構の大幅な見直しを行い、文化課と博物館を統合しました。

これは、文化課が保有している本市の歴史、民俗等の資料や過去30年以上に及ぶ文化財調査の成果を社会教育施設である「博物館」で展示し、市民のみなさんへタイムリーな情報提供を実現するために実施したものであります。

また、当博物館は、広く市民のみなさんに利用していただくために、4月1日から常設展示場の観覧料を無料とし、企画展等も市民のみなさんの要望の多い題材を選択していくと考えております。

さらに、来年は本博物館が開館して10周年の節目の年となります。

今後5~10年先を見越して本博物館の運営方針、展示方針等を研究し、来年の10周年を契機として新らたな博物館づくりに努めていきたいと考えております。

最後に、本博物館は、「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する博物館」の理念のもと、生涯学習の場として、市民のみなさんとともに学び、よりよい博物館として成長できればと考えております。多くの皆さんに活用していただき、お気づきの点につきましては、ご意見、ご要望を寄せいただきますようお願いして挨拶と致します。どうぞよろしくお願ひ致します。



臨時職員の國仲香織です 出身は宮古島で宜野湾市民になって5年目を迎えました

博物館勤務になり、普段お話をすることが少ない市民の方々と接する機会が増え、刺激的な毎日を過ごしています(*・・*)

まだまだ未熟者なので、日々職員や学芸員に迷惑をかけまくっていますが、多くのことを学ばせてもらっています。その度に、自分自身がどれほど宜野湾市の歴史や文化について無知なのかを痛感しています…。早く一人前になって、自分なりに精一杯職員・学芸員をサポートしていきたいです
市民の皆様にも、ご迷惑をかけすることもあると思いますが、いっぱいお話をしても勉強させてもらおうと思っています！お気軽に声を掛けてくださいね(・・)



はじめまして。粟国有正といいます。5月1日から学芸担当嘱託職員として宜野湾市立博物館で勤務しています。琉球大学大学院修士課程に所属しており、日中は博物館勤務をしながら夜は大学院で学んでいます。勤務がスタートしたばかりですが徐々に博物館の環境にも慣れてきました。まだまだ未熟者ですが、日々勉強を続けながら一日でも早く宜野湾市立博物館および宜野湾市民の皆様に貢献できるよう努力していきたいと思います。来年度の宜野湾市立博物館開館十周年に向けて、大学院での学びの成果をこれから新たな博物館づくりに活かせるように、全力で日々の仕事に取り組んでいきます。博物館に来館されるみなさん、宜野湾市民のみなさん、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

入館料無料の案内

○ 平成20年4月1日から、市立博物館の入館料が無料となりました(・・)

市民の皆様のご来館を心からお待ちしております

ご来館の際には窓口にて**入館券**をご入手なされてから見学を行ないますようお願いいたします。

また本館では、市民の皆様にとって「**親しみのある地域学習の場**」、児童・生徒にとって「**楽しみのある体験学習の場**」となるような博物館づくりに努めたいと存じます！

学校や自治会、子ども会、婦人会などの団体見学を希望される場合は、ご依頼に応じて、担当職員が展示のご案内をいたします その際、見学予定日の1週間前までに来館もしくは、電話での手続きを行って下さい。

~ 平成20年度の事業案内 ~

2008年4月 ~ 2008年10月

月	日	曜日	内 容	期 間
6	8	日	「慰靈の日特別展」&企画展「新収蔵品展」	入場無料 7月6日(月)まで
8	1	金	企画展「ご先祖さまの生活の知恵展」	入場無料 8月25日(月)まで
9	1	月	企画展「デイリーオキナワン展」	入場無料 9月29日(月)まで
10	4	土	特別展「文化財・民俗・芸能図画作品展」	入場無料 10月20日(月)まで
毎月第3土曜日 (内容によっては、 変更があります)	子ども博物館 第9期 「わらばー体験じゅく」		6月は博物館見学！ 7月は大綱引き！ 8月は闘牛大会見学！	受付終了しました 2008年6月~ 2009年2月まで

日時や内容は未定のものもありますので、変更に関してはご了承ください。

その他、講演会も開催予定。

詳しい日程や内容は、事業開催前に配布するチラシ等、あるいは市報や新聞・雑誌の情報欄、はくぶつかんネット、ホームページ等をご覧いただくな、博物館までお問い合わせください。

宜野湾市立博物館の案内



大型バスの駐車スペース有り

〒901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098-870-9317

FAX : 098-870-9316

開館日・入館受付時間

平日、土、日曜日の午前9時~午後5時
(入館受付は午後4時30分まで)

休館日

火曜日、祝祭日、慰靈の日(6月23日)
年末年始(12月29日~1月3日)
その他、くん蒸による臨時休館日あり
休館日に祝祭日が重なる場合には、翌日
の休みでない日が振替休日となります

2階の図書室は、無料でご利用できます。

但し、窓口での受付が必要です。

貸出・コピーは致しておりません。